

第1章 自治体とトップスポーツ組織との連携

本章では、トップスポーツ組織（チーム等）がある自治体を対象に調査した「自治体とトップスポーツ組織（チーム等）との連携」に関して、以下の項目について報告しております。

- ・「スポーツ振興計画（ビジョンなど）」の有無、および具体的な目標について。
- ・地域活性化策で「参考としている自治体・チーム」の有無について。
- ・「スポーツツーリズムの取り組みの実施」の有無、および具体的な取り組み内容について。

自治体調査 調査票 1 枚目

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 トップスポーツに関する調査

ご記入いただく担当者様についてお答えください。

自治体名		氏名	
部署名		役職	
電話番号		Mail	

貴自治体における下記 3 つの所掌事務の担当部署がどちらかご回答ください。

所掌事務の種類	部署名
①健康・スポーツ振興関連	
②社会教育関連	
③産業振興関連	

Q1. 貴自治体をホームタウンとする以下の知っているトップスポーツチームに○をご記入ください。(いくつでも)

1.	2.	3.
4.	5.	99. この中にはない

Q2. 貴自治体においてトップスポーツ組織の活用・連携などを含めたスポーツ振興計画（ビジョンなど）はありますか。

1. 有	2. 無	3. 検討中
------	------	--------

Q3. トップスポーツ組織○○との関りについて、具体的な目標設定はありますか。「有」場合は具体的な内容をお答えください。

チーム名	目標の種類	目標設定の有無		具体的な内容
1.	1. 定量目標	1. 有	2. 有 ⇒	
	2. 定性目標	1. 有	2. 有 ⇒	
2.	1. 定量目標	1. 有	2. 有 ⇒	
	2. 定性目標	1. 有	2. 有 ⇒	
3.	1. 定量目標	1. 有	2. 有 ⇒	
	2. 定性目標	1. 有	2. 有 ⇒	
4.	1. 定量目標	1. 有	2. 有 ⇒	
	2. 定性目標	1. 有	2. 有 ⇒	
5.	1. 定量目標	1. 有	2. 有 ⇒	
	2. 定性目標	1. 有	2. 有 ⇒	

Q4. トップスポーツ組織の資源（選手・施設・商標など）の活用による地域活性化において、参考としている自治体やチームはありますか？

自治体	1. 有	2. 無	チーム	1. 有	2. 無
-----	------	------	-----	------	------

Q4-1. 上記で「有」とお答えいただいた場合、具体的な自治体名・チーム名をお答えください。

（複数ある場合は最も参考としているものをひとつご記入ください。）

自治体名		チーム名	
------	--	------	--

Q5. 貴自治体で「スポーツツーリズム」に関する取り組みを実施していますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

Q5-1. 上記で「はい」とお答えいただいた方は、取り組みの具体的な内容をお答えください。

--

Q. 6 今後、本テーマについての追加調査（アンケートやインタビュー）を実施する際にご協力いただけますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

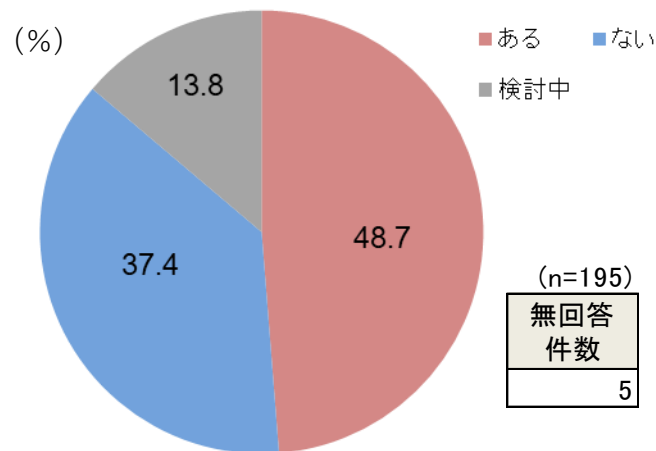
大変お手数ではございますが、別紙の「チーム地域活動に対する意識調査票」についてもご回答お願いいたします。

専門の部署向けの項目もございますので、健康・スポーツ振興関連、社会教育関連、産業振興関連等の各所掌事務ご担当者様とご調整いただき、取りまとめの上ご返送くださいますようお願い申し上げます。

1-1.「スポーツ振興計画（ビジョンなど）」の有無および具体的な目標について

- トップスポーツ組織の活用・連携などを含めたスポーツ振興計画（ビジョンなど）について、「ある」と回答した自治体は48.7%。
- トップスポーツ組織との関りで、具体的な目標があるかについて、【定量目標】で「ある」は16.2%、【定性目標】で「ある」は21.3%。

Q2. 貴自治体においてトップスポーツ組織の活用・連携などを含めたスポーツ振興計画（ビジョンなど）はありますか。 ※無回答は除く

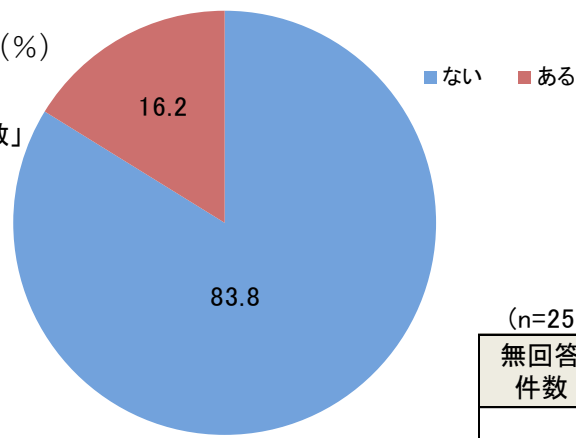


Q3. トップスポーツ組織〇〇との関りについて、具体的な目標はありますか。「ある」場合は具体的な内容をお答えください。 ※無回答は除く

定量目標

(%)

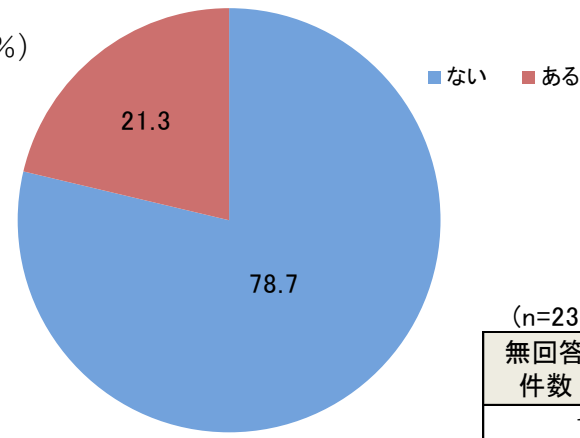
<回答例>
「ホームゲームの平均入場者数」
「スポーツ教室実施数」
「イベント参加者数」等



定性目標

(%)

<回答例>
「市民のスポーツへの関心を
高めて元気な町づくりを推進」
「トップアスリートとふれあう機
会をつくる」等



※Q3に回答いただいたチームで回答した【定量目標】「あり」「なし」、【定性目標】「あり」「なし」毎にそれぞれ合算し集計。

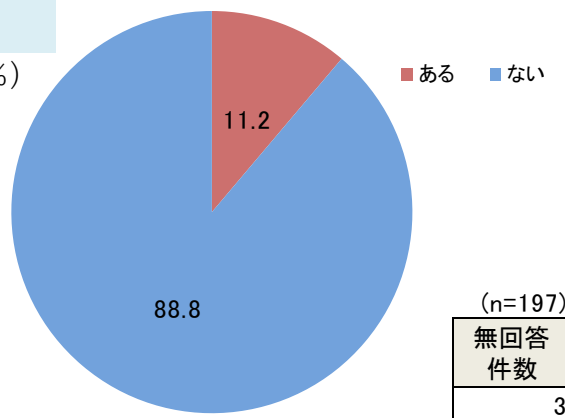
1-2.地域活性化策で「参考としている自治体・チーム」の有無および具体的な自治体・チームについて

- トップスポーツ組織の資源（選手・施設・商標など）の活用による地域活性化において、【参考としている自治体】が「ある」と回答したのは11.2%、【参考としているチーム】が「ある」は10.1%。

Q4. トップスポーツ組織の資源（選手・施設・商標など）の活用による地域活性化において、参考としている自治体やチームはありますか？ ※無回答は除く

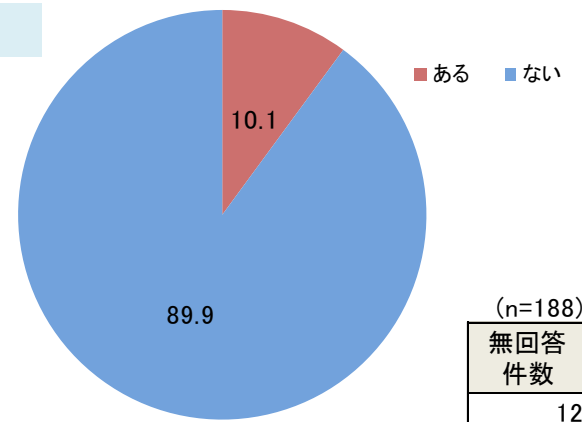
自治体

(%)



チーム

(%)



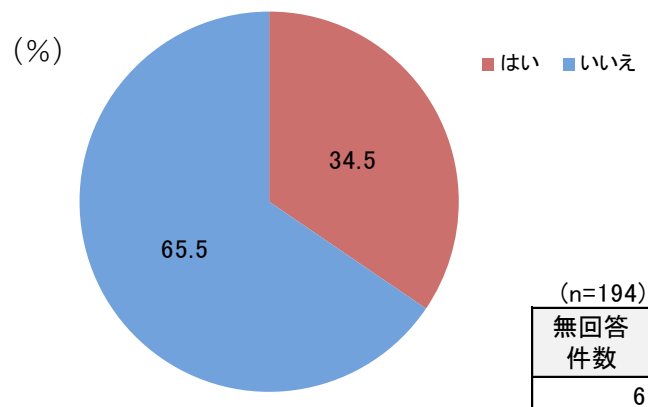
Q4-1. 上記で「ある」とお答えいただいた場合、具体的な自治体名・チーム名をお答えください。
(複数ある場合は最も参考としているものをひとつご記入ください。)

	挙げられた数	内容（カッコ内は数値。カッコが無い場合は1を意味する）
自治体数	22	川崎市（5）、岡山市（3）、さいたま市、刈谷市、今治市、岩手県、釧路市、水戸市、相模原市、町田市、長野市、府中市、日光市、その他（「Jリーグ関係自治体連絡協議会」にて行っている全国調査の結果を参考としている。）、「事業ごとに適切な自治体を選出し、参考としている。」
チーム数	19	川崎フロンターレ（5）、F C 町田ゼルビア、ヴィッセル神戸、ファジアーノ岡山、浦和レッズ、松本山雅 F C、水戸ホーリーホック、富士通フロンティアーズ、H C 栃木日光アイスバックス、ひがし北海道クレインズ、フットサルクラブユニオアレディース、釜石シーウェーブス、その他（「Jリーグ関係自治体連絡協議会」にて行っている全国調査の結果を参考としている。）、「事業ごとに適切なチームを選出し、参考としている。」

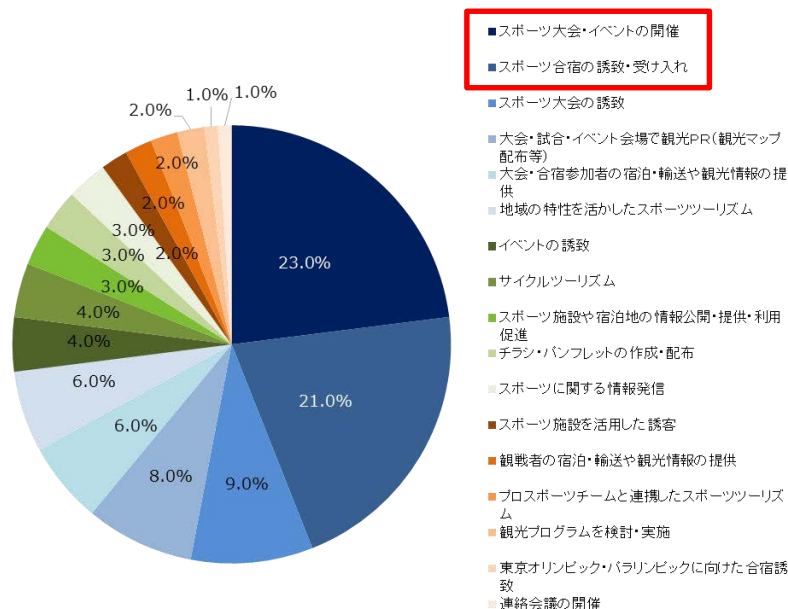
1-3.「スポーツツーリズムの取り組みの実施」の有無、具体的な取り組み内容について

- 貴自治体で「スポーツツーリズム」に関する取り組みを実施しているかについて「はい」は34.5%。
- 【スポーツ大会・イベントの開催】23.0%、【スポーツ合宿・受け入れ】21.0%が多く、合わせて約半分を占める

Q5. 貴自治体で「スポーツツーリズム」に関する取り組みを実施していますか。 ※無回答は除く



Q5-1. 上記で「はい」とお答えいただいた方は、取り組みの具体的な内容をお答えください。(FA)



※複数回答あり

- 自治体とトップスポーツ組織間において、約半分（48.7%）の自治体がスポーツの活用・連携などを含めたスポーツ振興計画（ビジョンなど）が「ある」と回答した。
- 自治体とトップスポーツ組織との関りにおいて、具体的な目標について、
【定量目標】は16.2%、【定性目標】は21.3%、が「ある」と回答した。
- トップスポーツ組織の資源（選手・施設・商標など）の活用による地域活性化について、参考としている自治体やチームがあるのは共に約10%程度であった。
【参考としている自治体】が「ある」：11.2%
【参考としているチーム】が「ある」：10.1%
- 貴自治体での「スポーツツーリズム」に関する取り組みについて、約1/3（34.5%）の自治体が「はい（実施している）」と回答。多かった取り組みは、
【スポーツ大会・イベントの開催】：23.0%
【スポーツ合宿・受け入れ】：21.0%